

# 市町村地方公営企業決算の概要

平成 28 年 9 月 30 日  
大分県総務部市町村振興課

1. 決算規模 . . . . . 1 P
2. 経営状況 . . . . . 2 P
3. 料金収入 . . . . . 4 P
4. 一般会計繰入金 . . . . . 5 P
5. 企業債現在高 . . . . . 9 P
6. まとめ . . . . . 10 P
7. 用語の解説 . . . . . 10 P

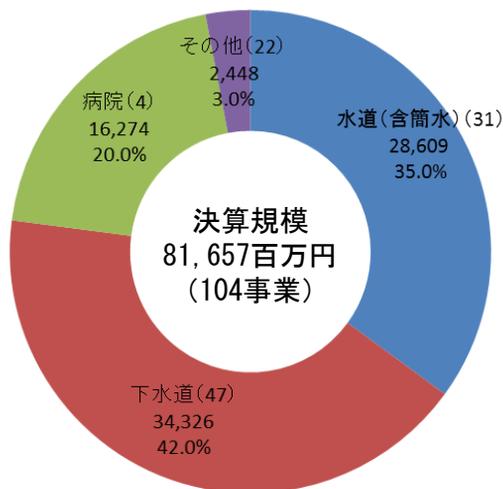
# 1 決算規模

- ・事業数は104事業で、前年度と比較し増減はなかった（表1-1）。
- ・事業別決算規模は、下水道事業が343億26百万円（対前年度+5億78百万円）で最も大きく、次いで水道（含簡易水道）事業が286億09百万円（▲37億26百万円）、病院事業が162億74百万円（▲15億45百万円）などとなっている（グラフ1-1、表1-2）。
- ・水道事業の減については、日田市、豊後大野市で浄水場整備が終了したことが、病院事業の減については、新会計制度導入に伴って平成26年度に退職給付引当金を特別損失に一括計上した団体があったが、平成27年度にはこの分が減少したことが主な要因である。

表1-1 事業数の状況

事業名	H27	H26	増減
上水道	15	15	0
簡易水道	16	16	0
下水道	47	47	0
病院	4	4	0
工業用水道	2	2	0
交通	2	2	0
宅地造成	1	1	0
駐車場	2	2	0
観光	4	4	0
市場	3	3	0
電気	2	2	0
介護サービス	6	6	0
合計	104	104	0

グラフ1-1 H27 事業別決算規模の状況(単位:百万円)



※事業名の( )書きの数字は、事業数を示す。

表1-2 決算規模の状況

(単位:百万円)

団体名	水道(含簡易水道)			下水道			病院			その他			合計		
	H27	H26	増減	H27	H26	増減	H27	H26	増減	H27	H26	増減	H27	H26	増減
大分市	13,421	12,910	511	15,320	14,479	841	-	-	-	324	317	7	29,064	27,706	1,358
別府市	2,561	3,681	▲1,120	2,096	2,399	▲303	-	-	-	35	45	▲10	4,692	6,125	▲1,433
中津市	2,170	1,828	342	2,545	2,435	110	6,237	5,827	410	101	108	▲7	11,053	10,198	855
日田市	1,576	3,018	▲1,442	2,413	2,615	▲202	-	-	-	0	0	0	3,990	5,633	▲1,643
佐伯市	1,967	1,943	24	2,720	2,757	▲37	-	-	-	105	112	▲7	4,792	4,813	▲21
臼杵市	916	1,017	▲101	1,768	1,548	220	-	-	-	50	55	▲5	2,734	2,619	115
津久見市	387	378	9	901	885	16	-	-	-	-	-	-	1,288	1,263	25
竹田市	410	542	▲132	413	309	104	-	-	-	400	356	44	1,223	1,207	16
豊後高田市	467	517	▲50	1,156	1,179	▲23	-	-	-	-	-	-	1,624	1,696	▲72
杵築市	577	645	▲68	1,052	1,107	▲55	2,687	3,383	▲696	20	20	0	4,336	5,155	▲819
宇佐市	1,114	1,156	▲42	1,486	1,583	▲97	-	-	-	396	407	▲11	2,996	3,145	▲149
豊後大野市	513	2,046	▲1,533	360	372	▲12	3,828	3,563	265	102	186	▲84	4,803	6,167	▲1,364
由布市	1,220	1,451	▲231	100	101	▲1	-	-	-	127	124	3	1,448	1,676	▲228
国東市	558	481	77	942	931	11	3,521	5,046	▲1,525	245	258	▲13	5,266	6,717	▲1,451
姫島村	61	62	▲1	81	75	6	-	-	-	542	1,160	▲618	684	1,297	▲613
日重町	413	364	49	971	974	▲3	-	-	-	-	-	-	1,385	1,337	48
九重町	101	106	▲5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	101	106	▲5
玖珠町	179	192	▲13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	179	192	▲13
合計	28,609	32,335	▲3,726	34,326	33,748	578	16,274	17,819	▲1,545	2,448	3,149	▲701	81,657	87,051	▲5,394

※表示単位未満四捨五入のため、表内で一致しない場合がある(グラフについても同様)。

(注)1 決算規模の算出は、次のとおりとした。

2 その他は、工業用水道、交通、宅地造成、駐車場、観光、市場、電気、

法適用企業：総費用(税込み) - 減価償却費 + 資本的支出 介護サービスを示す。

法非適用企業：総費用 + 資本的支出 + 積立金 + 前年度繰上充用金

## 2 経営状況（1）

### ◆ 収支の状況

- ・事業別の収支額は、水道（含簡易水道）事業及び下水道事業でそれぞれ34億88百万円、2億30百万円の黒字、病院事業で1億円の赤字などであった（表2-1）。
- ・赤字事業数は、前年度より2事業減少し、7事業となった。新たに赤字となったのは、日田市の上水道事業であり、由布市の上水道事業は4年連続の赤字となった。（表2-2）。
- ・赤字事業の内訳は、上水道事業（日田市及び由布市）、公共下水道事業（大分市）、病院事業（杵築市及び豊後大野市）、交通事業（姫島村）駐車場事業（姫島村）である（表2-2）。

#### ○ 収支（黒字・赤字）

収支とは、その会計年度の収入から支出を差し引いたもので、プラスであれば黒字、マイナスであれば赤字となります。

法適用企業では、収益的収入から収益的支出を差し引いた純損益により収支を表します。法非適用企業では、収益的収入及び資本的収入から収益的支出及び資本的支出を差し引いた実質収支により収支を表します。

### ◆ 累積欠損金の状況

- ・事業別の累積欠損金は、病院事業が56億30百万円と最も多い（表2-3）。
- ・事業数は、前年度より1事業増加し、6事業となった。新たに累積欠損金を抱えたのは、由布市の上水道事業である。
- ・累積欠損金を抱える事業の内訳は、上水道事業（由布市）、病院事業（杵築市、豊後大野市及び国東市）、公共下水道事業（大分市及び佐伯市）である（表2-3）。

#### ○ 累積欠損金

累積欠損金とは、営業活動によって欠損を生じた場合、この欠損金を埋めるための処理として、繰越利益剰余金、利益積立金、資本剰余金等で補てんすることとなりますが、それでもなお補てんできなかつた各事業年度の損失額が累積された金額のことをいいます。

### ◆ 繰上充用金の状況

- ・事業別の繰上充用金は、交通事業（姫島村）で15百万円、駐車場事業（姫島村）で6百万円となっている（表2-4）。

#### ○ 繰上充用金

繰上充用金とは、会計年度経過後、その会計年度の歳入が歳出に不足する場合に、翌年度の歳入を繰り上げてその年度の歳入に充てた金額のことをいいます。

## 2 経営状況（2）

表2-1 収支額の状況

(単位：百万円)

団体名	水道（含簡易水道）			下水道			病院			その他			合計		
	H27	H26	増減	H27	H26	増減	H27	H26	増減	H27	H26	増減	H27	H26	増減
大分市	2,178	2,185	▲7	▲55	▲79	24	—	—	—	77	87	▲10	2,200	2,192	8
別府市	117	▲500	617	87	150	▲63	—	—	—	1	0	1	205	▲350	555
中津市	442	406	36	91	80	11	6	138	▲132	12	20	▲8	551	644	▲93
日田市	▲50	136	▲186	1	2	▲1	—	—	—	0	0	0	▲49	138	▲187
佐伯市	98	49	49	0	0	0	—	—	—	4	11	▲7	101	60	41
臼杵市	31	3	28	18	18	0	—	—	—	12	11	1	61	32	29
津久見市	51	56	▲5	1	1	0	—	—	—	—	—	—	52	57	▲5
竹田市	8	▲21	29	0	0	0	—	—	—	0	0	0	9	▲20	29
豊後高田市	32	19	13	0	0	0	—	—	—	—	—	—	32	19	13
杵築市	45	45	0	0	0	0	▲2	▲832	830	7	7	0	50	▲781	831
宇佐市	307	46	261	58	27	31	—	—	—	17	18	▲1	382	90	292
豊後大野市	24	77	▲53	11	10	1	▲191	▲189	▲2	28	19	9	▲128	▲84	▲44
由布市	▲1	▲40	39	2	2	0	—	—	—	3	5	▲2	4	▲33	37
国東市	111	21	90	17	19	▲2	87	▲1,474	1,561	21	29	▲8	237	▲1,405	1,642
姫島村	0	0	0	0	0	0	—	—	—	▲21	▲36	15	▲21	▲35	14
日出町	67	59	8	0	0	0	—	—	—	—	—	—	67	59	8
九重町	5	6	▲1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5	6	▲1
玖珠町	23	9	14	—	—	—	—	—	—	—	—	—	23	9	14
合計	3,488	2,556	932	230	230	0	▲100	▲2,359	2,259	161	171	▲10	3,780	596	3,184

※表示単位未満四捨五入のため、表内で一致しない場合がある。

(注) 1 法適用企業にあっては純損益、法非適用企業にあっては実質収支の金額を示す。

2 その他は、工業用下水道、交通、宅地造成、駐車場、観光、市場、電気、介護サービスを示す。

表2-2 経営赤字の状況

(単位：百万円)

事業名	市町村名	H27	H26	増減	備考
上水道	別府市	117	▲500	617	H27黒字
	日田市	▲50	136	▲186	H26黒字
	竹田市	8	▲21	29	H27黒字
	由布市	▲21	▲49	28	
公共下水道	大分市	▲55	▲79	24	
病院	杵築市	▲2	▲832	830	
	豊後大野市	▲191	▲189	▲2	
	国東市	87	▲1,474	1,561	H27黒字
交通	姫島村	▲15	▲30	15	
駐車場	姫島村	▲6	▲6	0	
赤字合計額		▲340	▲3,180	2,840	
赤字事業数		7	9	▲2	

※表示単位未満四捨五入のため、表内で一致しない場合がある。

(注) 1 法適用企業にあっては純損失、法非適用企業にあっては実質収支赤字の金額を示す。

2 赤字合計額は、赤字金額のみの合計を示す。

表2-3 累積欠損金の状況（法適用企業）

(単位：百万円)

事業名	団体名	H27	H26	増減
上水道	由布市	▲8	0	▲8
	小計	▲8	0	▲8
病院	杵築市	▲807	▲805	▲2
	豊後大野市	▲1,402	▲1,210	▲192
	国東市	▲3,421	▲3,437	16
小計		▲5,630	▲5,452	▲178
公共下水道	大分市	▲1,934	▲1,910	▲24
	佐伯市	▲586	▲586	0
小計		▲2,520	▲2,496	▲24
合計		▲8,158	▲7,948	▲210

(注) 剰余金処分後の累積欠損金の状況を示す。

表2-4 繰上充用金の状況（法非適用企業）

(単位：百万円)

団体名	交通			駐車場		
	H27	H26	増減	H27	H26	増減
姫島村	15	30	▲15	6	6	0
合計	15	30	▲15	6	6	0

### 3 料金収入

- 上水道事業は、料金収入により経費をまかなうのが原則であるが、料金回収率をみると、9団体で100%を下回っており、給水にかかる原価を料金収入でまかなえていない状態となっている。

下水道事業は、雨水処理と汚水処理の2つからなっているが、雨水処理については、自然現象によるものであり、その費用は全額公費負担（一般会計からの繰入）となっている。一方、汚水処理については、料金収入で経費をまかなうことが原則とされているが、経費回収率は別府市以外の団体で100%を下回っており、一般会計繰入金への依存度が高い状態が続いている。

表3-1 料金収入額の状況

(単位：百万円)

団体名	水道（含簡易水道）			下水道		
	H27	H26	増減	H27	H26	増減
大分市	9,261	9,261	0	5,064	4,995	69
別府市	2,198	2,206	▲8	1,192	1,170	22
中津市	1,214	1,205	9	608	598	10
日田市	891	884	7	945	926	19
佐伯市	1,180	1,194	▲14	502	500	2
臼杵市	659	657	2	329	323	6
津久見市	320	331	▲11	136	134	2
竹田市	270	269	1	89	85	4
豊後高田市	204	205	▲1	166	166	0
杵築市	419	418	1	129	128	1
宇佐市	673	665	8	320	271	49
豊後大野市	416	416	0	113	114	▲1
由布市	548	545	3	20	20	0
国東市	240	256	▲16	225	220	5
姫島村	42	43	▲1	22	22	0
日出町	351	349	2	237	234	3
九重町	88	86	2	—	—	—
玖珠町	156	157	▲1	—	—	—
合計	19,129	19,148	▲19	10,096	9,907	189

※表示単位未満四捨五入のため、表内で一致しない場合がある。

(注)1 水道（含簡易水道）事業、下水道事業のみ計上した。

表3-2 料金回収率、経費回収率の状況

(単位：%、ポイント)

団体名	水道（簡易水道除く）			下水道		
	H27	H26	増減	H27	H26	増減
大分市	110.1	114.7	▲4.6	98.6	88.7	9.9
別府市	100.3	102.2	▲1.9	103.7	96.2	7.5
中津市	118.3	115.4	2.9	82.6	75.4	7.2
日田市	98.9	108.1	▲9.2	93.4	94.7	▲1.3
佐伯市	94.7	93.8	0.9	70.8	75.1	▲4.3
臼杵市	93.3	92.6	0.7	72.4	70.9	1.5
津久見市	103.3	108.1	▲4.8	88.5	86.7	1.8
竹田市	98.0	96.2	1.8	78.6	73.2	5.4
豊後高田市	93.1	88.4	4.7	72.2	71.7	0.5
杵築市	107.0	108.8	▲1.8	55.3	56.5	▲1.2
宇佐市	88.9	88.9	0.0	80.5	73.6	6.9
豊後大野市	94.4	120.3	▲25.9	69.3	59.9	9.4
由布市	71.2	67.3	3.9	48.9	47.3	1.6
国東市	—	—	—	81.2	78.9	2.3
姫島村	—	—	—	58.1	53.5	4.6
日出町	106.7	105.1	1.6	84.8	81.3	3.5
九重町	—	—	—	—	—	—
玖珠町	84.8	78.5	6.3	—	—	—
合計	104.2	106.7	▲2.5	90.8	84.8	6.0

(注)1 水道（簡易水道除く）事業、下水道事業のみ計上した。

2 料金回収率（上水道事業）＝供給単価／給水原価

経費回収率（下水道事業）＝使用料収入／汚水処理費

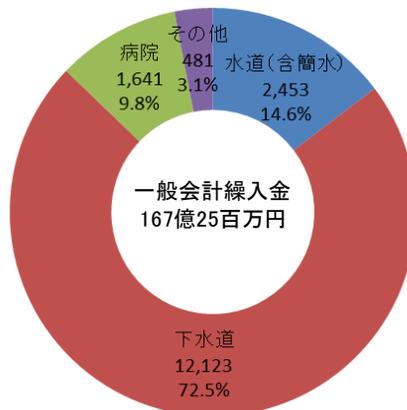
## 4 一般会計繰入金（1）

### ◆ 一般会計繰入金の状況

グラフ4-1 H27 事業別一般会計繰入金の状況(単位:百万円)

一般会計繰入金とは、一般会計から公営企業会計へ繰り入れた額のことをいいます。

このうち、本来、一般会計が負担すべき、あるいは負担することが適当な経費等として、毎年総務省が通知により定めている基準に基づく繰入金を基準内繰入金、総務省の基準に基づかない繰入金を基準外繰入金といいます。



- 事業別の一般会計繰入金の状況は、下水道事業が121億23百万円で全体の約7割を占めており、次いで水道（含簡易水道）事業が24億53百万円、病院事業が16億41百万円などとなっている（グラフ4-1、表4-1）。

### ◆ 基準外繰入金の状況

- 事業別の基準外繰入金は、下水道事業が25億01百万円で最も多く、次いで水道（含簡易水道）事業が9億97百万円、病院事業が2億08百万円などとなっている（表4-1）。
- 基準外繰入金のうち、下水道事業が全体の約6割を占めており、過去5年間ににおいても他の事業と比較すると、高い割合で推移している（グラフ4-2）。

### ◆ 収入に占める基準外繰入金の状況

- 総収益及び資本的収入に占める基準外繰入金の状況は、下水道事業で6.6%、その他事業で20.8%と高い割合を示している（表4-2）。
- 団体別では、水道（含簡易水道）事業において日田市、豊後高田市、杵築市、宇佐市、国東市及び姫島村が、下水道事業において佐伯市、竹田市、由布市及び姫島村が、その他事業において竹田市（観光事業）、宇佐市（介護サービス事業）、由布市（観光事業）、国東市（介護サービス事業）及び姫島村（介護サービス事業）がそれぞれ1割を超える高い割合で基準外繰入金に依存している状況である（表4-2）。
- 表2-1で示した収支額から基準外繰入金を控除すると、104事業のうち70事業（67.3%）が赤字になる（表4-3）。

# 4 一般会計繰入金（2）

表4-1 一般会計繰入金の状況

(単位：百万円)

団体名	水道（含簡易水道）						下水道					
	H27		H26		増減		H27		H26		増減	
	繰入金	うち基準外	繰入金	うち基準外	繰入金	うち基準外	繰入金	うち基準外	繰入金	うち基準外	繰入金	うち基準外
大分市	733	11	400	18	333	▲7	4,358	1,290	4,510	1,405	▲152	▲115
別府市	14	0	18	0	▲4	0	243	0	242	0	1	0
中津市	109	47	149	71	▲40	▲24	1,219	130	1,212	171	7	▲41
日田市	343	220	336	222	7	▲2	824	70	901	84	▲77	▲14
佐伯市	232	114	242	137	▲10	▲23	1,320	389	1,304	383	16	6
臼杵市	45	17	17	0	28	17	765	70	702	41	63	29
津久見市	51	26	63	40	▲12	▲14	349	19	344	16	5	3
竹田市	81	33	156	91	▲75	▲58	253	163	137	38	116	125
豊後高田市	81	49	88	47	▲7	2	532	61	586	74	▲54	▲13
杵築市	81	60	71	43	10	17	484	98	464	80	20	18
宇佐市	253	207	209	164	44	43	579	98	552	96	27	2
豊後大野市	88	29	99	42	▲11	▲13	167	31	142	36	25	▲5
由布市	108	50	143	88	▲35	▲38	74	16	75	17	▲1	▲1
国東市	191	110	150	65	41	45	585	31	611	35	▲26	▲4
姫島村	19	10	17	8	2	2	49	17	49	17	0	0
日出町	4	3	4	2	0	1	324	19	318	30	6	▲11
九重町	11	0	20	4	▲9	▲4	—	—	—	—	—	—
玖珠町	13	11	7	6	6	5	—	—	—	—	—	—
合計	2,453	997	2,189	1,049	264	▲52	12,123	2,501	12,149	2,523	▲26	▲22

※表示単位未満四捨五入のため、表内で一致しない場合がある（グラフについても同様）。

表4-1（つづき）一般会計繰入金の状況

(単位：百万円)

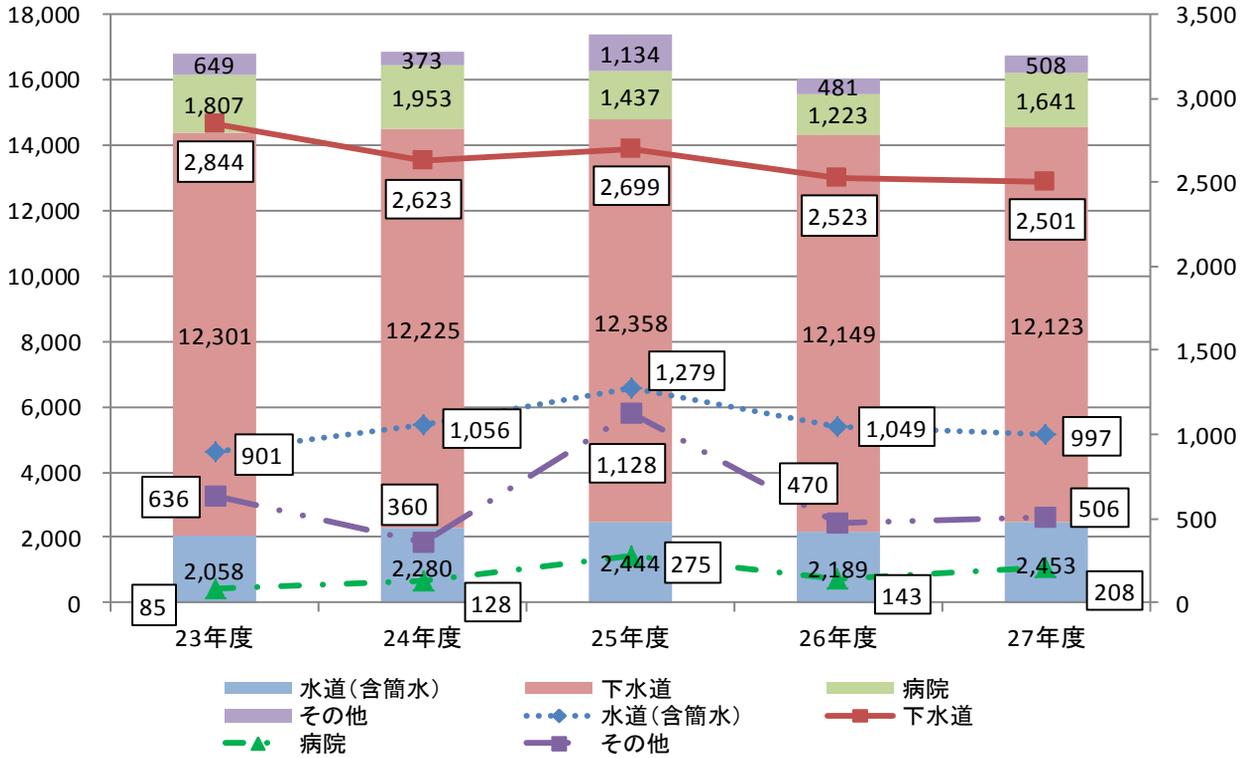
団体名	病院						その他						合計					
	H27		H26		増減		H27		H26		増減		H27		H26		増減	
	繰入金	うち基準外	繰入金	うち基準外	繰入金	うち基準外	繰入金	うち基準外	繰入金	うち基準外	繰入金	うち基準外	繰入金	うち基準外	繰入金	うち基準外	繰入金	うち基準外
大分市	—	—	—	—	—	—	0	0	0	0	0	0	5,091	1,301	4,910	1,423	181	▲122
別府市	—	—	—	—	—	—	0	0	9	0	▲9	0	256	0	269	0	▲13	0
中津市	440	24	360	20	80	4	8	8	56	56	▲48	▲48	1,776	209	1,776	318	0	▲109
日田市	—	—	—	—	—	—	0	0	0	0	0	0	1,167	290	1,237	306	▲70	▲16
佐伯市	—	—	—	—	—	—	9	9	7	7	2	2	1,561	512	1,554	527	7	▲15
臼杵市	—	—	—	—	—	—	0	0	0	0	0	0	810	87	719	41	91	46
津久見市	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	400	45	407	57	▲7	▲12
竹田市	—	—	—	—	—	—	147	147	87	87	60	60	480	343	381	216	99	127
豊後高田市	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	612	110	674	121	▲62	▲11
杵築市	203	5	211	5	▲8	0	0	0	0	0	0	0	768	163	745	128	23	35
宇佐市	—	—	—	—	—	—	93	93	81	81	12	12	924	398	841	341	83	57
豊後大野市	400	157	373	115	27	42	0	0	0	0	0	0	654	217	614	193	40	24
由布市	—	—	—	—	—	—	107	107	110	110	▲3	▲3	290	173	328	214	▲38	▲41
国東市	598	22	279	3	319	19	55	55	80	80	▲25	▲25	1,429	218	1,120	183	309	35
姫島村	—	—	—	—	—	—	89	87	52	49	37	38	156	114	117	74	39	40
日出町	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	327	21	322	32	5	▲11
九重町	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	11	0	20	4	▲9	▲4
玖珠町	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	13	11	7	6	6	5
合計	1,641	208	1,223	143	418	65	508	506	481	470	27	36	16,725	4,212	16,041	4,185	684	27

※表示単位未満四捨五入のため、表内で一致しない場合がある（グラフについても同様）。

(注)その他は、工業用水道、交通、宅地造成、駐車場、観光、市場、電気、介護サービスを示す。

# 4 一般会計繰入金 (3)

グラフ4-2 一般会計繰入金の推移(単位:百万円)



※棒グラフは一般会計繰入金、折れ線グラフはうち基準外繰入金を示す。  
 ※軸目盛りは左側が一般会計繰入金、右側が基準外繰入金を示す。  
 ※グラフ内の白抜き数字は基準外繰入金を示す。

表4-2 H27 総収益・資本的収入に占める基準外繰入金の割合の状況

(単位:百万円、%)

団体名	水道(含簡易水道)			下水道			病院			その他			合計		
	収入	基準外繰入金	割合	収入	基準外繰入金	割合	収入	基準外繰入金	割合	収入	基準外繰入金	割合	収入	基準外繰入金	割合
大分市	12,447	11	0.1	18,728	1,290	6.9	—	—	—	314	0	0.0	31,489	1,301	4.1
別府市	2,442	0	0.0	2,027	0	0.0	—	—	—	36	0	0.0	4,505	0	0.0
中津市	2,278	47	2.1	2,576	130	5.0	6,574	24	0.4	95	8	8.4	11,524	209	1.8
日田市	1,560	220	14.1	2,412	70	2.9	—	—	—	0	0	0.0	3,972	290	7.3
佐伯市	1,942	114	5.9	2,912	389	13.4	—	—	—	98	9	9.2	4,952	512	10.3
臼杵市	898	17	1.9	1,688	70	4.1	—	—	—	52	0	0.0	2,638	87	3.3
津久見市	412	26	6.3	888	19	2.1	—	—	—	—	—	—	1,301	45	3.5
竹田市	390	33	8.5	413	163	39.5	—	—	—	400	147	36.8	1,204	343	28.5
豊後高田市	485	49	10.1	1,152	61	5.3	—	—	—	—	—	—	1,637	110	6.7
杵築市	586	60	10.2	1,063	98	9.2	2,722	5	0.2	23	0	0.0	4,395	163	3.7
宇佐市	1,504	207	13.8	1,532	98	6.4	—	—	—	396	93	23.5	3,432	398	11.6
豊後大野市	524	29	5.5	361	31	8.6	3,855	157	4.1	112	0	0.0	4,852	217	4.5
由布市	1,223	50	4.1	100	16	16.0	—	—	—	126	107	84.9	1,449	173	11.9
国東市	616	110	17.9	940	31	3.3	3,797	22	0.6	257	55	21.4	5,609	218	3.9
姫島村	61	10	16.4	81	17	21.0	—	—	—	519	87	16.8	661	114	17.2
日出町	449	3	0.7	970	19	2.0	—	—	—	—	—	—	1,419	22	1.6
九重町	103	0	0.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—	103	0	0.0
玖珠町	215	11	5.1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	215	11	5.1
合計	28,138	997	3.5	37,843	2,501	6.6	16,948	208	1.2	2,428	506	20.8	85,356	4,212	4.9

※表示単位未満四捨五入のため、表内で一致しない場合がある(グラフについても同様)。

(注)その他は、工業用水道、交通、宅地造成、駐車場、観光、市場、電気、介護サービスを示す。

# 4 一般会計繰入金（4）

- ・県下で経営されている104の公営企業のうち、基準外繰入金を控除すると70事業（67.3%）が赤字となる。
- ・簡易水道や下水道（法非適用）などの事業は、規模が小さく、また、経営基盤が脆弱であるものが多く、一般会計からの繰入金に依存している。
- ・公営企業は、住民生活に身近な社会資本を整備し、必要なサービスを提供する重要な役割を担っている。住民サービスを将来にわたり安定的に提供していくため、事業の統合や市町村域を越えた広域化などによる効率的な経営体制の確立を図っていくことが喫緊の課題となっている。

表4-3 収支額から基準外繰入額を控除した額

（単位：百万円）

団体名	水道（含簡易水道）			下水道			病院			その他			合計		
	H27	H26	増減	H27	H26	増減	H27	H26	増減	H27	H26	増減	H27	H26	増減
大分市	2,167	2,166	1	▲1,345	▲1,484	139	-	-	-	77	87	▲10	899	769	130
別府市	117	▲500	617	87	150	▲63	-	-	-	1	0	1	205	▲350	555
中津市	394	335	59	▲39	▲91	52	▲18	118	▲136	3	▲36	39	342	326	16
日田市	▲270	▲86	▲184	▲69	▲82	13	-	-	-	0	0	0	▲338	▲168	▲170
佐伯市	▲16	▲88	72	▲389	▲383	▲6	-	-	-	▲5	4	▲9	▲410	▲467	57
臼杵市	14	3	11	▲52	▲23	▲29	-	-	-	12	11	1	▲25	▲9	▲16
津久見市	25	16	9	▲18	▲15	▲3	-	-	-	-	-	-	7	1	6
竹田市	▲25	▲112	87	▲163	▲38	▲125	-	-	-	▲147	▲87	▲60	▲334	▲237	▲97
豊後高田市	▲17	▲28	11	▲61	▲74	13	-	-	-	-	-	-	▲78	▲102	24
杵築市	▲14	2	▲16	▲98	▲80	▲18	▲7	▲837	830	7	7	0	▲113	▲908	795
宇佐市	100	▲118	218	▲40	▲69	29	-	-	-	▲75	▲63	▲12	▲16	▲250	234
豊後大野市	▲4	35	▲39	▲21	▲26	5	▲349	▲304	▲45	28	19	9	▲345	▲276	▲69
由布市	▲51	▲128	77	▲14	▲15	1	-	-	-	▲104	▲105	1	▲169	▲248	79
国東市	1	▲44	45	▲14	▲16	2	66	▲1,477	1,543	▲34	▲51	17	19	▲1,589	1,608
姫島村	▲10	▲8	▲2	▲17	▲17	0	-	-	-	▲108	▲85	▲23	▲135	▲110	▲25
日出町	64	57	7	▲19	▲30	11	-	-	-	-	-	-	46	27	19
九重町	5	2	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	2	3
玖珠町	12	3	9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	12	3	9
合計	2,492	1,507	985	▲2,270	▲2,293	23	▲308	▲2,500	2,192	▲345	▲299	▲46	▲428	▲3,586	3,158
事業数	31	31	0	47	47	0	4	4	0	22	22	0	104	104	0
赤字事業数	15	18	▲3	43	42	1	3	3	0	9	11	▲2	70	74	▲4

※表示単位未満四捨五入のため、表内で一致しない場合がある。

(注)水道は上水道、簡易水道を示す。

下水道は公共下水道、特定環境保全公共下水道、農業集落排水施設、漁業集落排水施設、小規模集落排水処理施設、特定地域生活排水処理施設を示す。

その他は、工業用水道、交通、宅地造成、駐車場、観光、市場、電気、介護サービスを示す。

# 5 企業債現在高

- ・ 企業債現在高は2,791億68百万円で、前年度（2,902億45百万円）と比較すると、110億77百万円（▲3.8%）の減となっており、11年連続で減少している。（グラフ5-1、表5-1）
- ・ これは、下水道事業において69億29百万円、水道（含簡易水道）事業において33億52百万円減少したことが主な要因である。

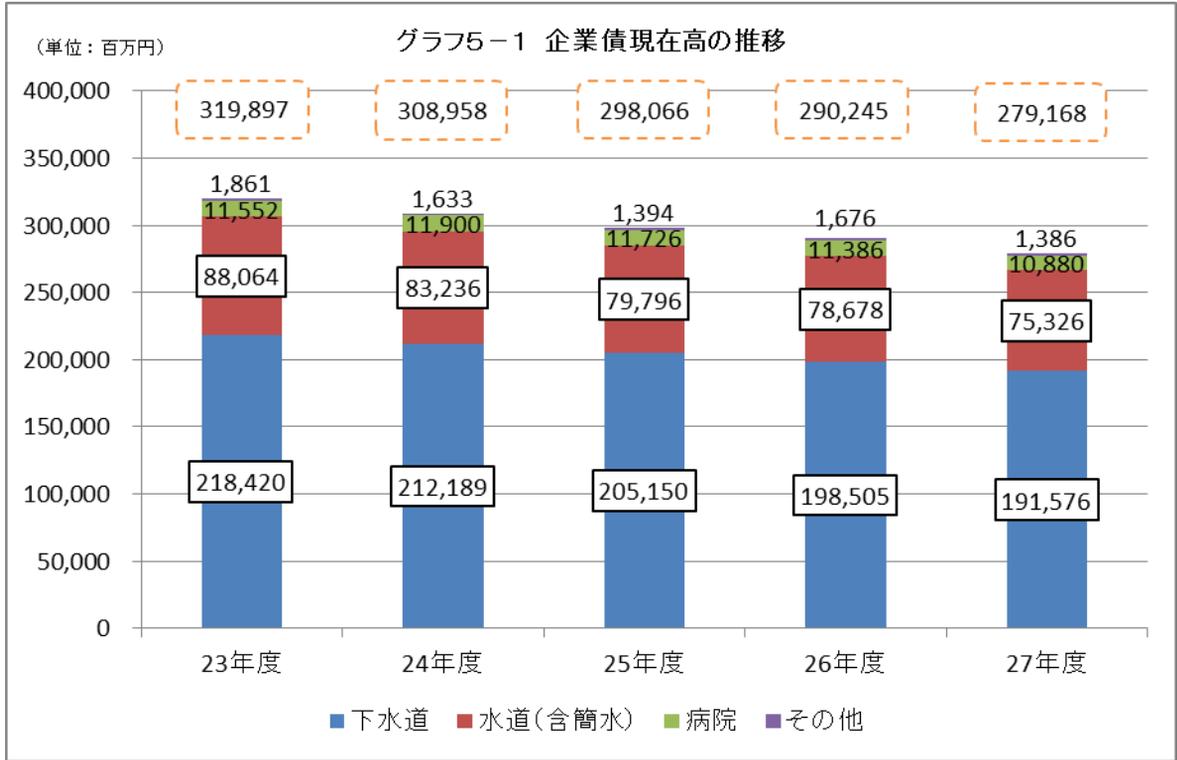


表5-1 企業債現在高の状況

（単位：百万円）

団体名	水道（含簡易水道）			下水道			病院			その他			合計		
	H27	H26	増減	H27	H26	増減	H27	H26	増減	H27	H26	増減	H27	H26	増減
大分市	26,189	28,364	▲ 2,175	91,998	94,607	▲ 2,609	—	—	—	251	293	▲ 42	118,438	123,264	▲ 4,826
別府市	4,382	4,622	▲ 240	10,430	10,670	▲ 240	—	—	—	0	0	0	14,812	15,292	▲ 480
中津市	6,394	6,362	▲ 32	15,953	16,526	▲ 573	2,820	3,078	▲ 258	0	0	0	25,166	25,967	▲ 801
日田市	6,303	6,551	▲ 248	14,208	14,777	▲ 569	—	—	—	0	0	0	20,511	21,328	▲ 817
佐伯市	6,896	7,098	▲ 202	12,384	12,934	▲ 550	—	—	—	94	106	▲ 12	19,373	20,138	▲ 765
臼杵市	4,204	4,346	▲ 142	8,725	9,088	▲ 363	—	—	—	0	0	0	12,929	13,434	▲ 505
津久見市	847	913	▲ 66	3,623	3,830	▲ 207	—	—	—	—	—	—	4,470	4,743	▲ 273
竹田市	1,247	1,322	▲ 75	850	1,050	▲ 200	—	—	—	122	181	▲ 59	2,219	2,553	▲ 334
豊後高田市	1,062	1,025	▲ 37	5,632	5,957	▲ 325	—	—	—	—	—	—	6,694	6,982	▲ 288
杵築市	1,707	1,755	▲ 48	7,109	7,303	▲ 194	1,035	1,045	▲ 10	165	178	▲ 13	10,016	10,281	▲ 265
宇佐市	4,866	4,924	▲ 58	9,723	10,071	▲ 348	—	—	—	138	201	▲ 63	14,727	15,195	▲ 468
豊後大野市	3,797	3,932	▲ 135	1,491	1,614	▲ 123	3,004	2,996	8	0	0	—	8,292	8,542	▲ 250
由布市	3,663	3,524	▲ 139	522	568	▲ 46	—	—	—	0	60	▲ 60	4,185	4,152	▲ 33
国東市	1,857	1,907	▲ 50	4,978	5,398	▲ 420	4,021	4,266	▲ 245	45	49	▲ 4	10,902	11,620	▲ 718
姫島村	177	192	▲ 15	265	283	▲ 18	—	—	—	570	608	▲ 38	1,013	1,083	▲ 70
日出町	732	759	▲ 27	3,687	3,828	▲ 141	—	—	—	—	—	—	4,418	4,587	▲ 169
九重町	431	470	▲ 39	—	—	—	—	—	—	—	—	—	431	470	▲ 39
玖珠町	571	611	▲ 40	—	—	—	—	—	—	—	—	—	571	611	▲ 40
合計	75,326	78,678	▲ 3,352	191,576	198,505	▲ 6,929	10,880	11,386	▲ 506	1,386	1,676	▲ 290	279,168	290,245	▲ 11,077

※表示単位未満四捨五入のため、表内で一致しない場合がある（グラフについても同様）。

（注）その他は、工業用水道、交通、宅地造成、駐車場、観光、市場、電気、介護サービスを示す。

## 6 まとめ

- 上水道事業は、料金収入により経費をほぼまかなえているが、今後、給水人口の減少に伴い料金収入が減少する一方で、施設の老朽化等に伴う大量更新期の到来が想定されている。市町村の枠組みを超えた広域化を検討するなど、厳しい経営環境への備えが必要である。
- 下水道事業は、一般会計繰入金に依存している状態が続いており、基準外繰入金を控除すると15団体が赤字となる。今後、地方公営企業法の適用を推進する必要がある。
- 病院事業は、杵築市、豊後大野市、国東市の3団体で累積欠損金が生じている。累積欠損金の解消を目指し、新病院改革プランを通じて総合的な経営改革に取り組む必要がある。

総収支は平成26年度に引き続き黒字となったものの、一般会計からの繰入金に依存している状態が続いている。

公営企業は、住民生活の根幹をなす部分に関わるサービスを提供している。そのため、経営戦略の策定や地方公営企業法の適用を推進することにより、持続可能な経営を目指し、改革を進めていく必要がある。

## 7 用語の解説

### ○公営企業

公営企業とは、独立採算の原則の下に自立的な一つの経営体として、地域住民の福祉の増進を目的に運営される企業のことです。

したがって、公営企業の運営に係る経費は、その性質上当該公営企業の経営に伴う収入をもって充てることが適当でない経費及び能率的な経営を行ってもなおその経営に伴う収入のみをもって充てることが客観的に困難であると認められる経費を除き、当該企業の経営に伴う収入をもってこれに充てなければならないとされています。

### ○法適用企業

法適用企業とは、地方公営企業法の適用を受ける企業のことです。経営組織としては、原則として、企業の管理者を置き、当該管理者は、企業職員の任免・分課の設置・企業管理規定の制定等日常の業務を執行する権限と責任を有します。

また、財務面では、一般会計における現金主義に対し、発生主義に基づく企業会計方式を採用し、経営成績及び財政状況を明らかにすることとされ、独立採算が求められています。

### ○法非適用企業

法非適用企業とは、地方公営企業法の適用を受けない企業のことです。組織・職員の身分・会計方式等については一般会計と同じ考え方ですが、公営企業であるため独立採算が求められることとなります。